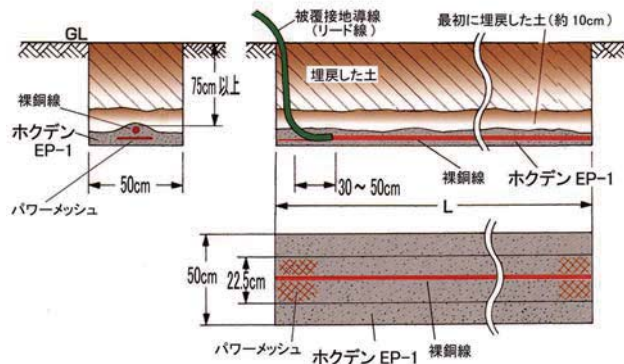
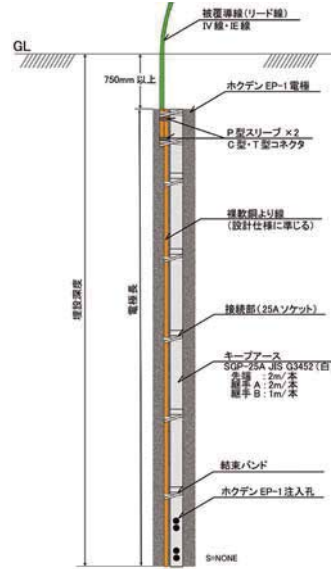


帯状電極工法(標準施工方法)



ホクデンEP-1は約2mに1袋(20kg)使用します。

深埋設(ボーリング)電極工法



- 裸銅線と一緒に注入管(炭素鋼管)を挿入し、孔底から注入することで、孔内の空洞を作りません。
- 孔内はホクデンEP-1で充填されるため、電極は土壌と密着した電極を形成します。
- 深埋設電極工法の際にはホクデンEP-1と水を混合して使用します。

施工例

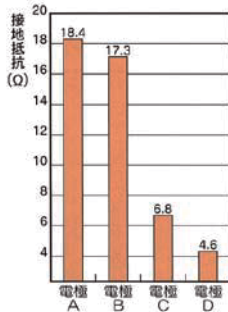


①パワーメッシュ裸銅線敷設 ②ホクデンEP-1敷設 ③敷設完了

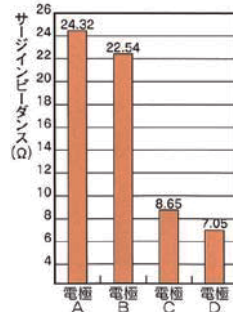
- パワーメッシュ及び裸銅線を敷設した後、ホクデンEP-1を敷設します。敷設の際、ホクデンEP-1はパワーメッシュの下にも回り込みます。
- ホクデンEP-1は土中の水分を吸収して硬化するため、水を使う必要はありません。

仕様

定常抵抗比較



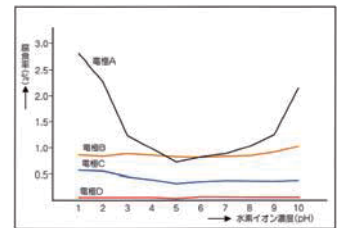
過渡接地抵抗比較



ホクデンEP-1の組成

二酸化ケイ素	17%
酸化アルミニウム	4.3%
三酸化硫黄	0.89%
酸化第二鉄	1.8%
酸化カルシウム	38%
酸化マグネシウム	0.76%
炭素	21%
pH	12.4 (20℃)
NH3	100(mg/kg)
ニッケル	97(mg/kg)
クロム	24(mg/kg)
バナジウム	70(mg/kg)
固有抵抗	0.15Ωm

腐食試験結果



電極A:電気銅  
電極B:市販品導電性コンクリートB使用  
電極C:市販品導電性コンクリートC使用  
電極D:ホクデンEP-1使用

電極A:埋設地線 38mm<sup>2</sup>裸銅線、10m敷設、埋設深さ75cm  
電極B:棒電極 φ14×1.5mの棒電極を3.3m間隔、深さ75cm以下に4本打込み各棒電極を裸銅線で接続  
電極C:EP-1 φ50cm、深さ75cm、長さ10mの溝に裸銅線38mm<sup>2</sup>10m+ホクデンEP-1敷設  
電極D:EP-1+パワーメッシュ φ50cm、深さ75cm、長さ10mの溝にパワーメッシュ10m、裸銅線38mm<sup>2</sup>10m+ホクデンEP-1敷設

※運賃がかかる場合がありますので、ご確認ください。

納期確認

関連商品参照ページ P.309

種類	ご注文品番	内容	梱包数
ホクデンEP-1 10kg	納 EP-1-10K	10kg	1袋
ホクデンEP-1 20kg	納 EP-1-20K	20kg	1袋
ホクデンEP-1 8kg 簡易接地セット	納 EP-1-8K	ホクデンEP-1 8kg/袋 マルチメッシュ(銅網) 300mm×300mm/枚	1袋 2枚
パワーメッシュ10mセット	納 PM-10M	ホクデンEP-1 20kg/袋 パワーメッシュ 10m/巻	5袋 1巻
パワーメッシュ5mセット	納 PM-5M	ホクデンEP-1 20kg/袋 ホクデンEP-1 10kg/袋 パワーメッシュ 5m/巻	2袋 1袋 1巻

